

令和2年12月7日

保護者 様

市川市立宮田小学校
校長 本多 妃佐子

「新たな学校生活スタイルガイドライン」12月4日改訂版について

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育に対しまして、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、令和2年12月4日に市川市教育委員会、市川市校長会連絡協議会から出されている「新たな学校生活スタイルガイドライン」が再改訂されました。

つきましては、改訂された部分については、主に下記のとおりですのでご確認ください(部分的に改訂された箇所は下線で表示しています)。

引き続き、各家庭におかれましても、お子様の体調管理、指導をよろしくお願いいたします。

記

1 学校行事について

「3密」を避けながら計画を見直し、できる限りの代替案を検討するなど、学校行事の変更を図り、児童の学びと心を支えます。

(1) 令和2年度卒業式・令和3年度入学式について

- ・十分な感染防止対策を行った上、縮小して実施します。

参加者：原則 卒業生(新入生)・教職員・保護者(人数は学校規模による)

内 容：各学校により工夫し、時間短縮に努めます。

※感染状況により変更の可能性もあります。

(2) 泊を伴う行事：令和3年度修学旅行及び林間学校・グリーンスクール・ホワイトスクールについて

- ・十分な感染防止対策を行った上、実施予定です。

但し、感染状況・国の動向により、中止や延期等の変更の可能性もあります。

(3) 体育祭、運動会について

- ・「新しい生活様式」に対応した内容・方法の工夫を講じた上で実施可能とします。

裏面に続きます

2 学校生活感染症防止対策について

(1) 感染者等が発生した場合

- ・児童生徒ならびに教職員が PCR 検査・抗原検査で陽性と判明した場合と児童生徒と直接関わりのある教職員が PCR 検査を受けた場合、関係の児童生徒及びその保護者に連絡をします。

(2) 学校における登校時の健康状態の確認について

- ・朝、体温を測り忘れた、または健康観察カードを忘れた児童生徒は、別室または学校が定めた場所で検温及び健康観察を行う。

※非接触式電子温度計を用いた屋外での体温測定は、外気温度の影響を受けやすく、正しい測定結果が得られないことがあります。測定値と平熱が著しく異なる場合には、室内に移動させ、額部の温度が安定するまで待ってから測定するか、腋下式体温計を用いて測定しなさい。

(3) 学校における登校時の健康状態の確認について

- ・感染への不安等、家庭の事情で登校しない場合は、出席停止とします。
- ・同居する家族が、医師や保健所の指示で PCR 検査・抗原検査を受ける場合（入院時に病棟に移るための検査、業務の関係で定期的に受ける検査等は除く）、または新型コロナウイルス感染を疑う発熱、強い倦怠感、咳が続く、のどに痛みを感じる、においや味覚の異常を感じるなどの症状が見られる場合は、感染予防のため児童生徒の登校を控えるものとする。

(4) 教職員について

- ・発熱がない場合でも、風邪症状が比較的重い場合、比較的軽い風邪症状が4日継続（未受診）している場合、同居家族に新型コロナウイルス感染を疑う症状のある場合は出勤いたしません。

(5) マスクについて

- ・周囲と十分な身体的距離（フィジカルディスタンス・・・お互い手を伸ばして触れない距離）を保つことができる場合や、熱中症等健康被害が発生する可能性が高いと判断する場合は、予防対策に配慮し、マスクをはずさせます。
- ・一人でいるときやフィジカルディスタンスが図れるとき、本人が息苦しいと感じた時などには、マスクをはずしたり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなど、本人の判断でも適切に対応できるよう指導します。

(6) 湿度の管理について

- ・湿度の低下による感染リスクを減らすために、以下の取組を参考に各教室等の湿度を常に40～60%に保つようにします。

【参考取組】
・濡れタオル等を教室内に干す。
・霧吹きを使用する。
・水を入れたバケツ等を教室に置く。
・加湿器を使用する。
・教室内に水槽や植物を置く。